

平成 24 年度 第 2 回 アジアインバウンド部会議事メモ

日 時：平成 24 年 6 月 7 日（木） 15:00～17:00

場 所：波止場会館 1 階会議室

出席者：32 人（別添出席者一覧参照）

■事務局からの報告（YCVB）

1) 平成 24 年度の「美の横浜」について

- ・「美の横浜」とは…アジアからの横浜誘客のために、女性をメインターゲットとして“美”にまつわる横浜の観光素材を掘り起し、横浜観光のブランディングをはかる誘客事業。
 - ・今年度の構想について
 - 【商品内容】美の横浜宿泊プラン対応ホテル 10 社＋Fancl 新ブランドアメニティ＋美の体験メニュー＋女性向け観光施設情報の提供を予定
 - 【販売期間】2012 年 10 月～2013 年 4 月（予定）
 - 【海外出展】香港、広州での現地プロモーションや説明会を予定
 - 【WEB 広報】「美の横浜 WEB」として、YCVB 中国版サイトと微博（中国版ツイッター）を活用して PR することを検討中
 - 【PR ツール】「美の横浜 BOOK」のリニューアルを検討中
- 部会員の中でアジアの女性向けコンテンツや意見があれば YCVB までお寄せ下さい。

2) 夏・秋の YCVB 海外出展について

- ・横浜市地域連携事業での出展 NATAS Holidays 2012 【シンガポール】
出張費は参加者負担、出展ブースでの資料設置のみの委託可
- ・横浜観光説明会【広州で開催予定】
- ・VJ 事業での出展：ITF【台北】、CITM【上海】、G-STAR【釜山】

幹事様からのご意見（株式会社新横浜ラーメン博物館 様）

- ・シンガポールは重要国（当館では 1 万人以上の来客実績がある）
- ・「インバウンドマーケティングの定石」として、
 - ①3 年かけて台湾→香港、深セン→上海→北京の順で波及していく
 - ②シンガポール→マレーシア→インドネシアで波及していくと JNTO も提唱しており、是非 NATAS 出展に参加してほしい
- ・神奈川県も 11 月に上海出展するので、YCVB の出展と合わせてスケジューリングをしてほしい

3) 「香港ドラゴンボートカーニバル」横浜 PR ブースへの資料提供のお願い

- ・ 7月 2, 4～8 日に香港で出展予定
- ・ 中国語（繁体字）または英語の資料があれば現地に持ち込み、配布できるので、6月 13 日までに YCVB 渡辺まで送付下さい

■神奈川県、横浜市からの報告

1) 第 1 回インバウンド研修会について

(神奈川県商工労働局産業部観光課 様)

【実施主体】 富士箱根伊豆国際観光テーマ地区神奈川県協議会

【目的】 県内のインバウンドに取り組む行政・観光関係団体等を対象に、県内でインバウンド関連情報の共有をはかり、オール神奈川でインバウンドに取り組む。

【日時】 7月 9 日（月） 14 : 30～17 : 30

【場所】 メルパルク YOKOHAMA 「Kohaku」（横浜市中区山下町 16）

【募集】 100 名（先着順）

詳細は神奈川県観光課にお問い合わせください。

2) 観光スポット周遊バス「あかいくつ」のコース変更について

夏の市内遊覧バス「横濱ベイサイドライン」について

(横浜市交通局 様)

■ワーキング（株式会社新横浜ラーメン博物館 様）

1) 神奈川県近隣連携（横浜・鎌倉・箱根）について

2) 横浜・鎌倉・箱根による連携プロジェクトキックオフミーティング開催について

日時：6月 29 日（金）鎌倉にて開催予定

3) 3 グループでのワーキング

テーマ①誘客につながる地域連携について

②地域連携による受け入れ環境整備について

【ワーキングメモ】

@名称

- ・ 横浜、鎌倉、箱根の名前は海外でも強いので、押し出していく
- ・ 「神奈川愛ランド」…伝統、歴史、食などで“イメージ作り”をする
- ・ 地域よりも目的別の名称にする。横浜＝ベイシティ横浜、箱根＝温泉三昧、鎌倉＝古都、鎌倉＝世界遺産など
- ・ 美を共通テーマに「美の横浜」、「和美の鎌倉」、「自然美の箱根」

@ターゲット

- ・ 昨年のように人為的に分けるより、「夜景と温泉」といったコンテンツ内容で分ける

@地域連携による受入環境整備

- ・ 三都市共通のマークを作ってロビーなどに貼り、その場所では三都市の観光情報を問い合わせられるようにする
- ・ インバウンド向けに紋所のような 1 枚のチラシを作り、それがあればサービスを受けられるようにする
- ・ 主要な写真スポットについて、「名写真スポット」を作って広める
- ・ 何かしらお得感を出す
ex.) Welcome キット、観光バスの駐車料金無料化
- ・ アクセス情報を全面・詳細に出すことが必須である
- ・ 横浜ハブを前提に羽田ー横浜のバスを無料化、大阪の交通パスを見習う

@コース選定

- ・ FIT は自由に動き回りたがる
→ 決まったコースに当てはめるより、情報を提供する方が良い
- ・ FIT は「どこに行って何を得るか」を目的にするため、テーマよりも点の魅力をどう伝えるかが課題である
- ・ 団体は即効性があるため、FIT ではなく団体に目を向けても良いのではないか。
- ・ 国ごとの見方によってルートを変える
ex.) 台湾＝横浜グルメの旅、箱根温泉三昧、鎌倉…
- ・ ミニ周遊コース（2泊3日、1泊2日）の国ごとに趣向ニーズをとらえたカセットパッケージルート

@海外出展

- ・ パンフレットだけではなく、DVD を使用する

以上

【別添】出席者(順不同, 敬称略)

新横浜ラーメン博物館	【幹事】一重 治
横浜・八景島シーパラダイス	【幹事】蒲谷 文一
ロイヤルパークホテル	【幹事】植田 庸子
ロイヤルパークホテル	朽木 健史
三菱地所ビルマネジメント	太田 尚希
高島屋	桜井 康晴
横浜市交通局	野村 大樹
名鉄観光サービス	坂上 泰
横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ	柴田 研二
横浜ワシントンホテル	亀多 武司
全日本空輸 横浜支店	杉山 雅一
京急アドエンタープライズ	坂巻 康治
クワハラ	張 剣
新横浜プリンスホテル	佐藤 義範
ドン・キホーテ	大高 正夫
ロイヤルウング	山岡 誠
神奈川県観光課	樋口 泰介
重慶飯店・ローズホテル横浜	崎久保 康平
横浜市文化観光局観光振興課	横野 浩子
横浜市文化観光局観光振興課	岩渕 かやの
ファイネックス	原 陽子
パン・パシフィック横浜ベイホテル東急	神道 和夫
インフィニティコミュニケーションズ	堀江 司郎
インフィニティコミュニケーションズ	山下 優
レインボウパブリッシング	川端 祥司
ファインドジャパン	友澤 聡介
横浜観光コンベンション・ビューロー	山内 弘樹
横浜観光コンベンション・ビューロー	石井 恭司
横浜観光コンベンション・ビューロー	中村 淳
横浜観光コンベンション・ビューロー	渡辺 真帆
横浜観光コンベンション・ビューロー	青木 思生
横浜観光コンベンション・ビューロー	長澤 譲

以上 32 名